

Points of Mission!!

ミッションならではの
学校生活をご紹介します。



本校では、キリスト教を土台とした建学の精神のもと、「心の教育」を行っています。毎朝の礼拝は、心を落ち着かせる大切な時間です。



クリスマスや花の日礼拝など、キリスト教学校ならではの行事が多くあります。生徒が主体的に取り組み運営することで、互いに認め合い、思いやる心を育てています。

コース紹介

特別進学コース

難関国公立大学への進学を目指して

確かなサポート体制で、**推薦入試はもちろん、センター試験を含む一般入試にも対応できるハイレベルなコース。**同志社大学への特別推薦や有名私立大学の指定校推薦も充実しており、多様化する入学試験制度に対応しています。

総合進学コース*

主に推薦を利用した多彩な進路に対応

主に推薦入試で4年制大学を目指すコース。**全国のおよそ130大学に約500名の推薦枠**を有し、北陸学院大学への特別推薦枠が充実しています。大学から就職まで幅広い進路の選択が可能なコースです。

*選択科目によって理系大学や看護系の学校への進学も可能です。

主な進路イメージ

- 難関国公立大学
- 同志社大学
- 関西学院大学
- 青山学院大学
- 明治学院大学
- 有名私立大学
- 私立大学
- 短期大学
- 専門学校
- 北陸学院大学への特別推薦枠

3年間の学びを 人生の特別な1ページに

私は入学式の際に「あなた方がわたしを選んだのではない。わたしがあなた方を選んだのだ」という聖書の言葉を生徒に伝えます。自分が選ばれた存在である、という自信を持ち、卒業までそのことを誇りに思ってもらいたいからです。そして、卒業式には「みなさんは今からここを出ていくけれども、ここは帰って来る場所でもある」と話します。本校で学んだ3年間が、長い人生において特別なものとなり、いつでも気軽に顔を出せる場所でもあつてほしいと願います。

先日訪ねてきた卒業生からは、

生徒の意志を尊重して 夢に向けた支援を

本校の教育に対する基本的な姿勢は、創立以来変わっていません。キリスト教を土台とし、教育方針である「勉強プラスもうひとつ」による主体的な学習や活動を通じて、生徒は人から必要とされていることの喜びに気付

き、それを他人にどう返していけるかを考えます。それが将来の進路や志、使命にも繋がってくるのです。

「ミッションは先生と生徒の距離が近い」と言われますが、我々教員は積極的に生徒に寄り添い、未来へと進む一人ひとりを応援しています。たとえば、職員室前の机で勉強のことや進路のことを生徒とマンツーマンで話し合ったりなど、生徒も私たちに頼ってくれていますし、私たちも全力で生徒に向き合っています。高校生活の3年間は多感な時期であり、最初にお話したように、生徒を取り巻く環境はより複雑化しています。その中で、生徒が「どのように生きていきたいか」を考え、自分の進学先や将来を見据えていくことが大切です。「Realize Your Mission、あなたの使命を現しよう」を掲げる北陸学院の教育に基づき、私たちはこれからも生徒の意志を尊重しながら「夢」の実現に向けた支援を行っていきたいと思

た、人から言われて行うのではなく、相手の立場に立って自主的に関わっていかれるかどうか。こうしたことに気づき、自分の行いを自信に繋げる。本校がこれまでずっと大切にしてきたことです。



校長 藤井 辰男

北陸学院高等学校
1952年生まれ。奈良県奈良市出身。1975年より財団法人奈良YWCAに奉職。長年、青少年の精神・知性・身体健全育成に携わり、国際交流やボランティア活動等の地域福祉にも積極的に取り組んできた。2007年より5年間にわたり奈良YWCAの総主事を務め、2013年4月に北陸学院中学校・高等学校の学校長として就任。

自分に自信を持つことは、
自分を尊敬できるということ。
藤井辰男

なぜ北陸学院高等学校が選ばれるのか?

ミッションの「教育力」

1885年の創立以降、「ミッション」の名で親しまれてきた北陸学院高等学校。教育方針であるキリスト教に基づいた「勉強プラスもうひとつ」のもと一人ひとりが目指す未来の実現に向けて、ミッションだからこそできる教育を行ってきた。選ばれ続けるミッションの教育力・進学力に迫る。



自分に自信を持つことの
大切さ

今の子どもたちは、複雑な環境の中にあります。社会環境の変化や、価値観の多様化によって、自分に自信が持てない子どもが増えてきているように思います。自分に自信を持つということは、自分を尊敬するということが、行いや努力に対して自分を認め、自己肯定ができるということ。また、この尊敬の念は、他者に対しても向けられるものです。社会に生きる一員として、家族や友人だけでなく、高齢者や障害を持つ方などさまざまな人々に対して尊敬や感謝の念を持つことが、自信へと繋がります。

本校はこうした「心の教育」の重要性を早くから認識し、実践してきました。部活動やボランティアなど、勉強以外でのさまざまな体験が、生徒の自信や自己肯定感、つまり「生きる力」に結びついています。

最近、地域の方からこのような連絡をいただきました。雨の日、高齢者の方が自宅から病院に向かうときに、本校の生徒が傘をさして送ってくれたということです。こうした感謝の声を聞くと、生徒が自分の身近なところから心の教育を実践してくれていると嬉しく思います。

何かを行うときに、感謝や尊敬の気持ちを持って行えるかどうか。ま

2016年度の大学入試結果から 合格実績で見る「進学力」

現役の4年制大学進学率が70%を超え、本校の進路決定における4年制大学選択の傾向が強くなってきたと感じます。また、今年度も看護・医療系への進学希望者が多く、あらゆる入試スタイルを活用し、96%の生徒が志望する進路へ歩みを進めました。

2015年度卒業生4年制大学・短期大学等合格実績 **すべて現役合格!!**

難関国立大学進学実績

●東京大学1名(2013年度) ●北海道大学1名(2015年度) ●名古屋大学1名(2016年度)

特別進学コース

国公立大学 金沢大2名(国際、保健)、名古屋大1名(文)

私立大学 北陸学院大6名(人間総合)、同志社大8名(社会、心理、スポーツ健康科、政策、生命医科、文化情報、法、経済)、関西学院大5名(教育、法、理工)、金沢医科大学1名(看護)、金沢工業大6名(環境、建築、工、情報フロンティア)、金沢星稜大5名(経済、人文)、愛知学院大1名(文)、愛知淑徳大2名(創造表現)、桜美林大1名(リベラルアーツ)、関西外国語大1名(外国語)、岐阜女子大2名(家政)、京都産業大4名(経済、理)、京都華女子大2名(看護、健康科)、京都橘大2名(現代ビジネス、健康科)、近畿大2名(法、経営)、金城学院大1名(人間科)、金城大4名(看護、医療健康)、神戸女学院大1名(文)、神戸女子大2名(文学、看護)、國學院大1名(法)、国際基督教大1名(教養)、国立音楽大1名(音楽)、城西大2名(経営、現代政策)、上智大1名(総合グローバル)、仁愛大1名(人間生活)、聖泉大1名(看護)、聖徳大1名(児童)、玉川大2名(観光、芸術)、多摩美術大1名(美術)、千葉工業大1名(創造工)、帝京大1名(薬)、東京女子医大1名(看護)、東京女子大1名(現代教養)、東京農業大1名(地域環境科)、同志社女子大2名(看護)、東洋大1名(経済)、名古屋学院大2名(リハビリテーション、国際文化)、新潟青陵大学1名(福祉心理)、日本映画大1名(映画)、日本大1名(法)、フェリス学院大1名(文学)、佛教大1名(教育)、法政大1名(法)、北陸大4名(薬学、人文、未来創造)、北海道医療大1名(歯)、武庫川女子大9名(文、薬、看護、生活環境)、武蔵大1名(人文)、明治学院大3名(経済、社会、心理)、桃山学院大1名(法)、立命館大3名(法)、龍谷大1名(国際)、

短期大学 北陸学院大学短期大学部3名、青山学院女子短期大学2名、金沢星稜大学女子短期大学部1名

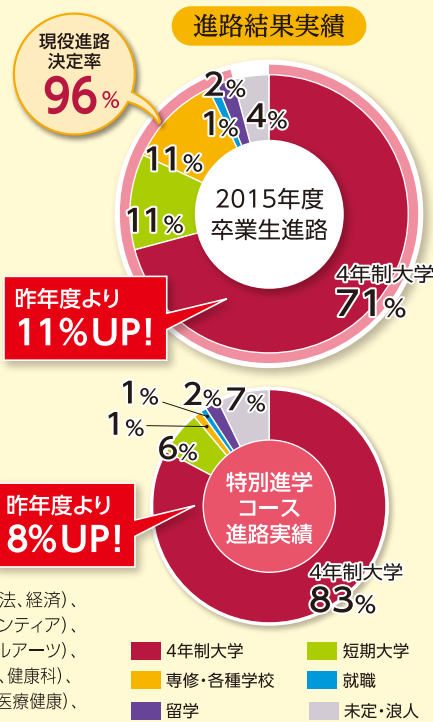
総合進学コース

国公立大学 富山大1名(経済)

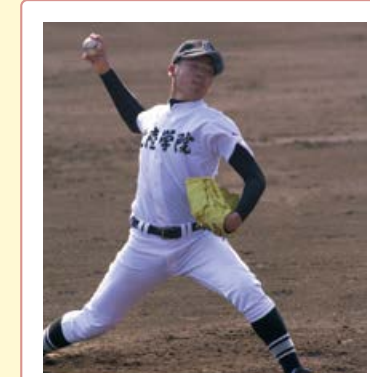
私立大学 北陸学院大13名(人間総合)、同志社大1名(商)、青山学院大1名(地球社会共生)、追手門学院大4名(国際教養)、大阪学院大2名(経済、外国語)、大阪芸術大1名(芸術)、大阪国際大1名(国際教養)、活水大1名(健康生活)、金沢学院大4名(経営情報)、金沢工業大11名(工学、環境、建築、情報フロンティア、バイオ・化学)、金沢星稜大5名(経済、人間)、関西大1名(政策創造)、関東学院大2名(経済、法)、岐阜女子大1名(家政)、京都産業大2名(外国語)、金城学院大2名(国際情報、生活環境)、金城大3名(看護)、甲南女子大1名(人間科)、神戸松蔭女子学院大2名(人間科)、相模女子大1名(人間社会)、淑徳大1名(コミュニティ政策)、中部大1名(経営情報)、帝京大2名(経済、外国語)、東海大1名(体育)、同志社女子大1名(表象文化)、東洋英和女学院大1名(国際社会)、名古屋外国語大1名(現代国際学)、名古屋学院大3名(スポーツ健康、現代社会)、新潟医療福祉大1名(医療技術)、日本大1名(理工)、フェリス学院大1名(文)、福井工業大1名(スポーツ健康科)、北陸大5名(未来創造)、明治学院大2名(社会、経済)、桃山学院大1名(法)、森ノ宮医療大1名(保健医療)、四日市大2名(総合政策)、立命館大1名(経済)

短期大学 北陸学院大学短期大学部15名、金沢星稜大学女子短期大学部2名、共立女子短期大学1名、富山福祉短期大学2名、武庫川女子短期大学2名

参考：過年度生の合格実績(2016年度) 金沢工業大(バイオ・化)、富山大(経済)、杏林大(外国語)、帝京大(法)、東京理科大(理)、東洋大(理工)、日本大(商)、名城大(法)

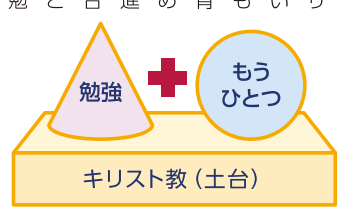


なぜ北陸学院高等学校が選ばれるのか? ミッションの「教育力」



「勉強プラスもうひとつ」で人間の成長を

本校では、キリスト教に基づいた「勉強プラスもうひとつ」を教育方針として徹底しています。特別進学コースと総合進学コースのどちらの生徒も、勉強とそれぞれの「もうひとつ」を両立して充実した学校生活を過ごし、大きな成長を遂げています。「もうひとつ」は部活動や生徒会、習い事などさまざまですが、自分の未来の実現に向けて進む人間力を養っています。



同志社大学
※推薦枠は今後変更になる場合があります。詳細は本校までお問い合わせください。

指定校推薦枠の豊富さ

「キリスト教教育同盟加盟校」に加入している大学へ優先して推薦できる特有の制度があります。同志社大に14名、関西学院大に16名、青山学院大に13名、明治学院大に5名の特別推薦枠を有しており、県内ではこれらの大学にもっとも近い高校と言えます。他にも、全国におよそ1300大学・約5000名の指定校推薦枠を有し、幅広い選択肢の中から将来を目指すことができます。

指定校推薦枠
約130大学
約500人



教員が一体となり取り組む
オーダーメイドの進路指導

一年次より、進路オリエンテーションや分野別進路相談会を実施し、生徒に自身の進路を意識させる進路指導を行っています。生徒の希望を尊重しながら、きめ細やかな進路指導を進め、難関大学への進学実現ができるように、教員が「丸」となってサポートします。

少子化の時代の中でも、入学者数受験者数ともに伸びているミッション。進学面でも4年制大学への進学率が大きく躍進している。選ばれ続けるミッションの教育力の理由に迫る。

2017年度 北陸学院高等学校生徒募集要項				
		推薦入試(専願・併願、スポーツ専願・併願)	一般入試(一次)	一般入試(二次)
募集定員(第1学年 普通科)	特別進学コース 総合進学コース	男女合わせて200名		
試験日程	出願期間	1月6日(金)~1月11日(水)	1月16日(月)~1月20日(金)	3月14日(火)~3月16日(木)
	試験日	1月14日(土)	2月1日(水)	3月18日(土)
	試験会場	①本校	①本校②小松③羽咋	①本校
	選考方法	面接(本人) 書類審査(調査書兼推薦書)	学力試験(国語・数学・英語・理科・社会) 書類審査(調査書)	作文試験/面接(本人) 書類審査(調査書)
	合格発表	1月17日(火)	2月6日(月)正午	3月18日(土)
試験会場	※一般入試(一次)の本校会場のみ、1月31日(火)の午後1時30分から4時まで下見ができます。 ①本校:北陸学院高等学校 [金沢市・白山市・野々市市・かほく市・河北郡・石川県外の実験者] ②小松:サイエンスビルズこまつ [小松市こまつ2番地 TEL.0761-22-8610] ... [加賀市・小松市・能美市・能美郡の実験者] ③羽咋:羽咋市商工会館 [羽咋市旭町A139 TEL.0767-22-1393] ... [羽咋市・羽咋郡・七尾市・鹿島郡・輪島市・鳳珠郡・珠洲市の受験者]			

中学生のお子様をもつ保護者の方へ

スカラーシップ奨学金制度

下記成績優秀者の3年間の授業料を無償*1とします

①本校の入学試験で5教科の合計点が400点以上の入学者
②本校を推薦入試(専願・併願とも)で受験し合格した者のうち、3年次の9教科評定の合計が本校の定める基準以上の入学者

※1:①②ともに特別進学コース・総合進学コースどちらのコースを受験した場合も適用されます。
※2:毎月の授業料から「高等学校等就学支援金制度」の支給額を差し引いた金額です。
※3:本制度は、入学後、著しい成績不振等により打ち切り・中断となることもあります。合計29,000円/月 合計19,100円/月

従来	奨学金が1倍の場合	1年目	2年目	3年目
授業料 29,000円	授業料 -9,900円	高等学校等就学支援金 -9,900円	高等学校等就学支援金 -9,900円	高等学校等就学支援金 -9,900円
		スカラーシップ奨学金制度*2 -19,100円	スカラーシップ奨学金制度*2 -19,100円	スカラーシップ奨学金制度*2 -19,100円
		3年継続して 合計0円/月		